

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1. ハノイのヌイチュック日本語学校支援の休止

1995年から継続支援してきました、ハノイのヌイチュック日本語学校は、筒井理事長が当財団の理事長に就任した2006年のころは生徒数500名ほどでしたが、直近では2000名以上の人数にまでになり、今やハノイ有数の日本語学校に成長しました。一定の成果を上げ、自立歩行可能との判断に至り、2020年6月をもって、その活動支援を休止いたしました。

2. 無償日本語オンラインレッスン開始のための準備作業

しかし、世の中は急速にデジタル化が進み、学校教育の現場においても、特にこの度のコロナ禍により対面授業中心の教室授業から、オンラインによる学習スタイル、学校、教師との対話スタイルの普及が加速しております。すべてがオンラインスタイルに変わるわけではありませんが、場所を選ばず、より多くの若者に教育を提供することができるオンライン学習のメリットは大変大きいと考えます。そこに大きなヒントがありました。今までは日本から日本語教育者を選抜してハノイに派遣してきましたが、その費用負担も結構な額になります。しかし、今やインターネット上でZoomやGoogle等のシステムを使い、日本のどこからでも学習指導を行うことが可能です。そこで当財団では、ベトナムの特に経済環境、学習環境に恵まれない地方や農村部の若者に対して、初心者レベルの日本語学習の機会を無償で提供したいと考え、昨秋より準備を進めて参りました。初めて日本語を学ぶベトナムの若者を対象とし、日本語が堪能で日本での生活経験のあるベトナム人に、ベトナム語での解説を交えながら日本語を指導して頂くことが良いと私共は考えております。そこで在日ベトナム人で高度な教育を受けた人たちに母国ベトナムの若者のための「日本語教育」指導の協力要請をしました。

(ご参考まで:すでに教師候補者応募数が(2021年6月25日現在)350人を超え、また地方、農村部を中心に日本語を、日本文化を学びたいと応募してきた生徒も1300人(6月25日現在)を超えてきています。われわれの予想をはるかに上回る反応に、在日ベトナム人の祖国愛や日本から学び取りたいという若者の「熱き思い」を感じております。2021年4月より本プロジェクトが始動しておりますが、すでに13教室(1教室生徒20名)が稼働しています。)

3. 理事会と評議員会の開催

第1回理事会

開催日時 令和2年6月15日(水) 財団会議室にて

第1号議案 「令和元年度事業報告書の承認について」

第2号議案 「令和元年度決算報告書の承認について」

第3号議案 「定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について」

第2回理事会

開催日時 令和2年6月30日(火) 財団会議室にて
第1号議案 「代表理事、執行理事の選出について」

第3回理事会

開催日時 令和3年3月21日(月) 財団会議室にて
第1号議案 「令和3年度事業計画の承認について」
第2号議案 「令和3年度事業予算の承認について」

第1回評議員会

開催日時 令和2年6月29日(月) 財団会議室にて
第1号議案 「令和元年度事業報告書の承認について」
第2号議案 「令和元年度決算報告書の承認について」